

労働者は、その網羅に「扱定は労働組合、農民組合の拡大強化を重要な任務とする」と掲げて居る如く、創業者(主)を聖会法的労働組合の組織を一大目的任務として居る。かういふ内任上、労働者の聖日全国支持組合代表者會議を聞き、奥村君之助を委員長として、總評議会の創設を協議し、聖日全国支持組合の創設を協議し、聖日全国支持組合の創設を協議し、聖日全国支持組合の創設を協議し、聖日全国支持組合の創設を協議し、

た。越して翌五年八月頃、労働組合總評議会の「労働組合總評議会の樹立を提唱した。この指令に基いて、(失)神戶地方左翼労働組合と京都地方労働組合總評議会の二地方の地域的聯合体であった。かくして、東京、肉市、平野、津浦、津浦、津浦の諸地方に進んで、全国的労働組合の創設の機運に向ふ居る折しも、大阪、京都の労働組合の主要地